



プロフィール

森一浩氏 (もり かずひろ)

1949年生まれ。枕崎市出身の国際的に活躍している画家。第1回「風の芸術展」大賞受賞者。現在、日本とブラジルで精力的に制作活動を行っている。

枕崎から中央への発信 台風並みの熱いパワーを日本に吹き込んでほしい

「風の芸術展」が8年ぶりに復活。国内外からの評価の高かった「風の芸術展」が再び開催されること、胸躍る気持ちであります。

日本有数の芸術展が、ここ枕崎で開催できることの意義を強く感じています。枕崎、地方から中央への発信、まさに台風並みの熱いパワーを、この閉塞感のある今の日本に吹き込んでほしいと思っています。

私たちの日常生活というものは「言葉にできない部分」に大きく左右されていることが多いと感じます。「風の芸術展」を体感することで、自分が今の時代とどのように関わりをもっているのか考えるきっかけとなってもらいたい。そして、「人と人」、「人と社会」、「社会と社会」をつなげていく「風の芸術展」という舞台で、芸術の力を大いに発揮してもらいたいと思います。

「風の芸術展」は国内・国外を問わず、美術の新しい風を起す可能性を秘めた自由で創造豊かな作品を広く募集することで、芸術文化の溢れるまち枕崎を、国内外へ発信しながら、地域文化の向上を図ることを目的としています。応募作品は油彩画、日本画、水彩画、彫刻や工芸といった従来の枠にとられない自由で創造豊かな作品を大きく「平面」「立体」の2部門に分け、国内外から広く募集しています。平成元年に第1回展を開催して以降、「ビエンナーレ(隔年)形式で平成11年の第6回展ま

国内屈指の美術コンクールそれが「風の芸術展」

で開催し、平成14年の第7回展からは、トリエンナーレ3年に1回形式となりました。毎回、800点から900点前後の作品が寄せられ、第7回展までに延べ3205人から5066点の応募がありました。海外ではブラジル、アメリカなど9か国からの応募がありました。応募作品のレベルは、国内コンクールでは屈指のものであり、高い評価を得ており、日本を代表するコンクールの安井賞展(1997年)、現代日本美術展(2000年)が中止になった現在、それに



第1回風の芸術展 大賞作品(平面) <風の風景> 森一浩

かわるコンクールとして注目され、「風の芸術展」に入選することが目標だと言った出品者も多く、美術界への登竜門とされています。このように国内屈指の美術コンクールとなった「風の芸術展」。枕崎は美術の世界でも注目されている「芸術のまち」なのです。

南浜館臨時休館のお知らせ

「風の芸術展」開催準備(作品搬入、審査業務)のため、次の期間休館します。

■休館期間 6月14日(月)~7月31日(土)

南浜館イベント情報

TEL 729-9998

| | | |
|---|---|---|
| <p>南浜館定期コンサート 『フレンドリーコンサート』</p> <p>エレクティオンとピアノの演奏によるアットホームな楽しいコンサートです。</p> <p>日時 5月30日(日) 午後2時</p> <p>会場 南浜館第2展示場 入場料 無料</p> | <p>県美展南薩地区展</p> <p>毎年、鹿児島市の市立美術館、黎明館で開催している鹿児島県美術展の川辺地区関係作家の作品を展示する「県美展南薩地区展」を開催します。</p> <p>また、会期初日の催しとして、出品作家の方々と交えた「作品鑑賞トーク」も開催します。終了後は交流会(茶話会)も行います。</p> <p>会期 5月30日(日)~6月13日(日)</p> <p>会場 南浜館第1展示場 観覧料 無料</p> <p>★作品鑑賞トーク 日時 5月30日(日) 午後1時</p> <p>講師 関好明氏(南浜館名誉館長)</p> <p>参加料 無料 主催 市教育委員会</p> | <p>後援 鹿児島県美術協会 枕崎せんじ会小作品展</p> <p>枕崎の絵画グループ「枕崎せんじ会」の洋画、日本画、水彩画などの多彩な作品を展示します。</p> <p>会期 5月30日(日)~6月13日(日)</p> <p>会場 南浜館 市民ギャラリー 観覧料 無料</p> <p>観覧料 無料</p> <p>友会会作品展</p> <p>毎月第1、第3土曜日に南浜館で実施している美術教室「画友会」のグループの皆さんによる水彩画の作品展です。</p> <p>会期 5月15日(土)~5月23日(日)</p> <p>会場 南浜館 市民ギャラリー 観覧料 無料</p> <p>親子スケッチ教室作品展</p> <p>南さつま市加世田の吹上浜海浜公園で開催した「親子スケッチ教室」の作品展を開催します。</p> <p>会期 5月11日(火)~5月23日(日)</p> <p>会場 南浜館 研修室 観覧料 無料</p> |
|---|---|---|



過去の受賞作家による近作展として開催された『第8回風の芸術展』(平成19年)

第9回 風の芸術展

トリエンナーレまくらざき

8月1日~9月26日

平成元年、市制施行40周年記念の年に、台風のまち枕崎から芸術文化の“風”を巻き起こそうと始まった「風の芸術展」が今夏、コンクール形式としては8年ぶりに開催されます。全国から創造豊かな作品が集まる「風の芸術展」のみどころ、開催を支える人たちが団体など、その魅力を毎月連載で紹介します。

芸術の風、ふたたび

テーマは「協働」

市民総参加型のイベントに

今回の「風の芸術展」は、市民をはじめ、市内の様々な企業や団体の協力をいたいただきながら、「協働」をテーマに取り組みます。

展示会場も、南浜館だけでなく、薩摩酒造の明治蔵に第2会場を設け、立体作品の展示を行います。また、県内の児童生徒を対象にしたコンクール「風まくらざきジュニア展」も同時開催し、その作品をお魚センターで展示します。会期中には「風のコンサート」も南浜館で毎週日曜日に行われます。

さらに、1万人を超える予想される市外からの来場者に枕崎を楽しんでもらえるよう、入場チケットを工夫し、芸術展のみならず、市内の様々な地場産品店や観光施設等を利用してもらう「観光パンフレット&共通チケット」を制作する予定です。

ボランティアスタッフ募集中
一緒に風の芸術展を盛り上げよう!

■内容

- ・審査時の搬入補助業務
- ・会期中の様々なイベント補助
- ・風のコンサートでの受付など

■期間 6月1日~9月30日

■問合せ 南浜館 TEL72-9998

